

付録 1: 共同分析(中性子放射化分析(NAA)グループ)

地質試料

1. 目標

- (i) 内向け:
 - a. NAA のデータ結果の品質向上
 - b. 分析に他の分析法の利用
- (ii) 外向け: FNCA メンバーからの比較結果データを国際雑誌に発表

2. 試料

3 つの堆積物試料(No. 1、No. 2、No. 3)が本ワークショップ中に配布され、さらに 4 つの試料(土壌及び火成岩)が後日送付される。

3. 分析方法

- (i) 機器中性子放射化分析(INAA)(必須)
- (ii) その他:
 - 蛍光 X 線分析(XRF)、誘導結合プラズマ質量分析(ICP-MS)、誘導結合プラズマ発光分光分析(ICP-OES)

4. INAA 取り決め

- (i) 試料の質量: 約 100 mg
- (ii) 反復分析(3~5 回)、複数回照射、ただし 1 つのデータセットのみ提出(各元素の平均± SD)
- (iii) 標準物質(SRMs): 比較法の場合は SRM を定義するが k_0 法の場合は不要
- (iv) INAA 実験情報の提供:
 - a. 照射時間
 - b. 冷却時間
 - c. 計測時間
- (v) 元素測定に関する情報の提供:
 - a. 各元素に使用したエネルギー(keV)
 - b. 水分含有量
 - c. 定量法(k_0 法または比較法)
 - d. 複数回の分析による再現性

5. データ提出

- (i) 期限
 - 提出日: 2025 年 5 月 15 日(INAA データ)
 - 責任者: データ編集の主要人物である白井博士
 - 次回ワークショップは 2025 年ベトナムにて開催(予定)
- (ii) フォーマット: 要約データ、公開データ
 - 結果データシート用フォーマットは白井博士より送付される
 - a. 主要元素 (Al、Ti、Na、K、Ca、Mg、Mn、Fe): 重量百分率(wt%)
 - b. その他の元素: ug/g